

笑顔あふれる公共施設を次世代へ

—公共施設マネジメントの取り組み—

公共施設活用課公共施設活用係 ☎(63)2152

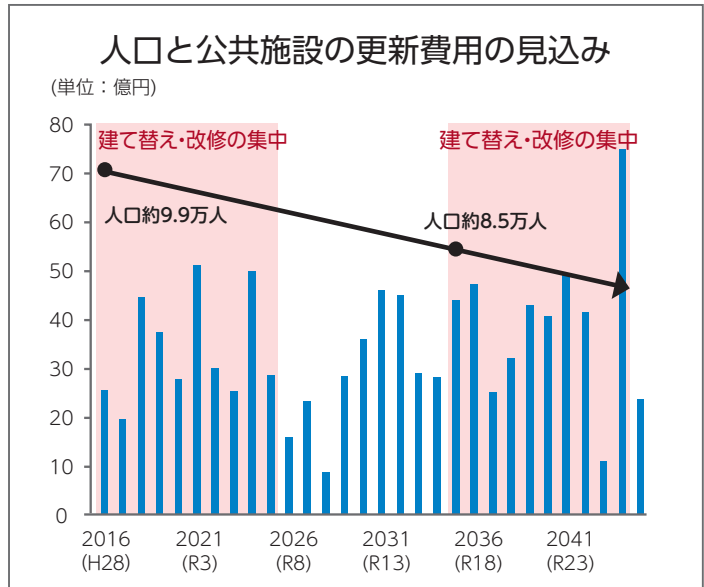
現在、全国的に公共施設の老朽化が進んでいますが、さまざまな理由で建て替えや修繕が進んでいない状況です。

本市では「鹿沼市公共施設等総合管理計画」を策定し、将来においても必要な行政サービスを提供し、安心して施設を利用してもらえるよう、公共施設の見直し、活用を推進しています。

●公共施設の現状

市の公共施設も、20年後にはほとんどが築30年以上を経過し、一斉に改修や建て替えが必要になってきます。

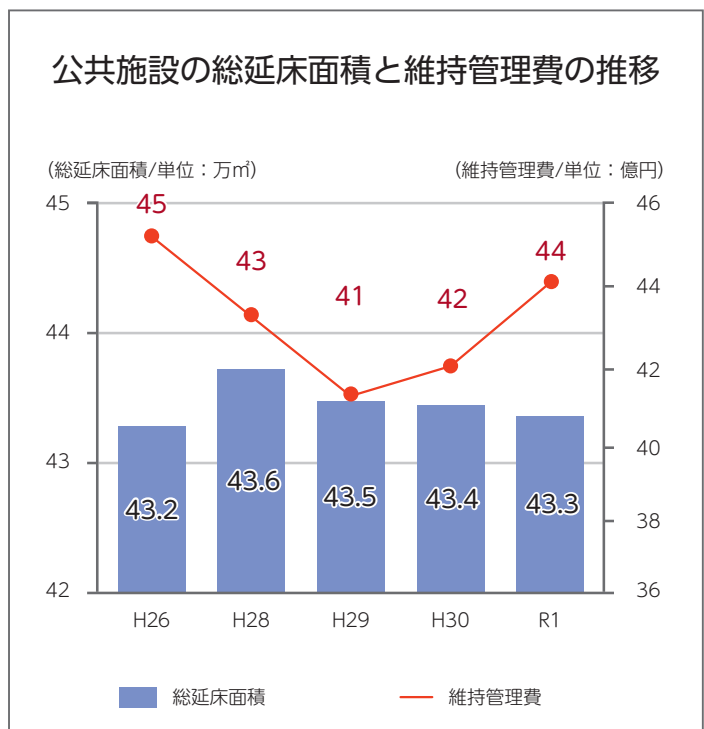
現在の財政状況で、今ある施設を、同じように建て替え、または修繕しようとする、2016年から2035年までの20年間にける施設の更新費用が総額617億円に上るのに対し、更新に使える金額は約217億円となり、約400億円が不足することになります。これは延床面積に対して約27.4%相当の削減が必要となる規模です。



●令和元年度公共施設運営状況

市では、毎年、公共施設運営状況調査を実施しています。

前年度比では、市役所東館、焼却灰溶融固化実証プラント等の解体などの理由により、総延床面積は約500㎡減少しましたが、令和元年東日本台風による建物被災の復旧工事などの理由により、維持管理費は約2億円増加しました。



施設分類別の保有割合 (令和元年度末時点)

施設	割合
学校教育施設	42%
市営住宅	15%
文化・芸術・スポーツ施設	11%
庁舎・消防施設	10%
観光・産業系施設	8%
上下水・供給処理施設	6%
保健・福祉・子育て支援施設	5%
コミュニティセンター・集会施設	3%

※統計情報の詳細や施設ごとの運営状況を、市ホームページに掲載しています。

鹿沼市公共施設マネジメント

●公共施設等に関する基本方針

市では、平成28年に「鹿沼市公共施設総合管理計画」を策定しました。

4つの基本方針に基づき、公共施設の適正配置と効率的な施設の運営を進めています。

4つの基本方針

- ①新しい施設の整備は原則行わない
- ②「施設」の維持から「機能」の維持へ
- ③民間のチカラを活用する
- ④市民とのコミュニケーションを重視する

●公共施設等の活用アイデアを募集しています ～公共施設等民間提案制度～

市が所有する全ての建物・土地について、皆さんからの利活用アイデアを随時募集しています。まずは気軽にご相談ください。

- **募集内容**：サービスの向上、行財政の効率化または地域の活性化などの効果を有するもの
(例) ネーミングライツ（命名権）事業、施設への広告掲載、遊休市有地の借り上げ、直営施設の民営化 等

- **提案できる団体**：提案した事業を実施する意思と能力のある団体

●公共施設等民間提案制度の採用事例（令和元年度の実績）

■旧久我小学校への准看護学校の移転

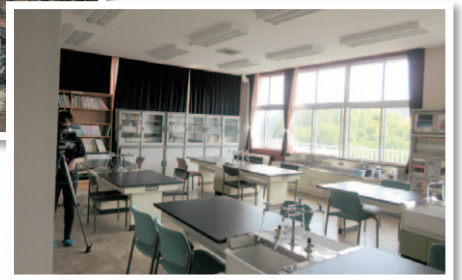
閉校となった学校の再活用を目指し、地域との協議を踏まえながら、民間活力の導入を積極的に図っています。

令和元年度は、（一社）上都賀郡市医師会による「上都賀郡市医師会附属准看護学校の旧久我小学校への移転・運営」の提案を採用しました。

同医師会による一部改修を経て、8月から再活用が開始されました。



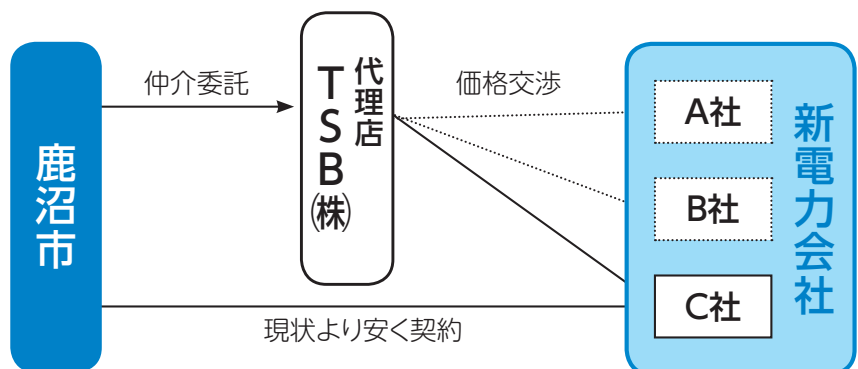
▲旧久我小学校



■ESP(エネルギーサービスプロバイダー)方式による新電力契約

TSB(ティー・エス・ビー)株式会社からの提案により、ESP方式(エネルギー設備や供給に関するさまざまなサービスを行う方式)による新電力契約を結びました。

市の公共施設の高圧電気契約について、代理店が複数の新電力会社と代理交渉を行い、電気料金の削減効果が最も高い新電力会社と市が契約を締結することで、市の公共施設の電気料金の削減を図ります。



▲ ESP方式による新電力契約のイメージ